

JFA第42回全日本U_12サッカー選手権大会沖縄県大会

【大会要項】

- 1 主 旨 本大会は、青少年のスポーツ環境作りと健全育成を基盤にサッカー競技力の向上と技術向上を目的とするものである。
- 2 主 催 (公財)日本サッカー協会 (公財)日本体育協会日本スポーツ少年団
読売新聞社 琉球新報社 (一社)沖縄県サッカー協会
- 3 主 管 (一社)沖縄県サッカー協会ジュニア委員会
- 4 後 援 日本テレビ放送網 報知新聞社 沖縄テレビ放送 沖縄県
(公財)沖縄県体育協会
- 5 特別協賛 YKK 花王
- 6 協 賛 日本マクドナルド 日清製粉グループ 日清オイリオグループ ゼビオ
- 7 大会期日 各地区代表：2018年10月28日(日)迄に各地区代表選出
沖縄県大会：2018年11月3日(土)・4日(日)・10日(土)
予 備 日：2018年11月11日(日)
- 8 大会会場 糸満市西崎運動公園陸上競技場、八重瀬町東風平サッカー場、南城市陸上競技場、
- 9 参加資格 ①大会実施年度に(公財)日本サッカー協会(以下JFAとする。)[第4種]の種別で加盟登録を行ったチーム12歳以下(小学生)の選手であること。
※「12歳以下(小学生)の選手であること。」とは、2006年4月2日以降に生まれた選手であること。
②選手は、2018年度スポーツ安全保険に加入していること。
③各地区開催のJFA U_12サッカーリーグ2018に参加しているチームであること。
- 10 競技規則 ①2018年度JFAの競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)による。但し、細則については、ジュニア用として大会規定を定める。決定はジュニア委員会の内容による。
②チーム構成は監督1名、コーチ2名、選手20名以内とし、交代は12名までの自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。)
GKの交代はボールがアウトオブプレー時、主審に通告した後、許可を得て交代を行う。
③メンバー表は、試合開始30分前に提出し、選手は10分前に本部前に集合すること。
④フィールドサイズ：固定しない(縦60～68m、横40～50m程度)
※但し、フィールドサイズは、68m×50mの大きさを推奨する。
ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト内側よりタッチライン方向へ12m、その地点からゴールラインに直角12m。
ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト内側よりタッチライン方向へ4m、その地点からゴールラインに直角4m。
センターサークル：半径7m。 ペナルティマーク：8m
ペナルティアーク：半径7m。 コーナーアーク：半径1m
ゴールの大きさ：ゴールの内のり縦2.15m×5m(少年用)、丸型、角型、簡易用ゴールも可とする。

- 11 試合方法 ①各地区代表44チーム(那覇9、島尻8、浦添市4、宜野湾市3、沖縄市5、北中頭7、北部4、宮古2、石垣2)及びJFA共済カップ第31回沖縄県ジュニアサッカー(U_11)大会ベスト4(沖縄市地区1チーム、那覇地区2チーム、北中頭地区1チーム)のシード4地区を含めて、計48チームでトーナメント戦を行う。
- ②試合時間は全て40分間(前後半20分)とし、トーナメント1回戦から試合時間内に勝敗が決しない場合は、PK方式(3名ずつ)を行う。3名で勝敗が決しない場合はサドンデスを行う。
- 準決勝戦、決勝戦のみ10分間の延長を行い、なおも勝敗が決しない場合は、PK方式(3名ずつ)で決定する。3名で勝敗が決しない場合はサドンデスを行う。
- ③毎試合前、出場選手は選手登録証を本部へ提示し、選手確認を行うこと。
- 選手証を不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。
- 12 表彰 ①優勝、準優勝および3位・4位チームを表彰する。
- ※3位決定方法：準決勝戦において、優勝チームに敗退したチームを3位とする。
- ②優勝チーム及び選手は、JFA第42回全日本U_12サッカー選手権大会へ沖縄県代表として派遣、推薦、その出場を義務付ける。尚、2位、3位、4位チームは『第5回全九州少年サッカーフェスティバルin宮崎』への出場権利が、ジュニア委員会より与えられる。
- ③ベスト4の4チームはおきぎんJカップOFA第41回沖縄県U_12サッカー大会のシード権を得る。
- 13 参加料 沖縄県大会 10,000円
- 2018年10月31日(水)までに、協会指定用紙を使用し、振り込むこと。
- 14 代表者会議 2018年10月31日(水) 午後8:00(沖縄市コザ信金スタジアム内会議室)
- 代表者会議に持参するもの：大会参加料振込用紙(領収書(写))、大会登録票
ユニフォーム届出用紙、ユニフォームエントリー表
- 15 抽選 組み合わせは、本部(ジュニア委員会)抽選により決定する。
- 16 審判 ①審判は帯同審判制を採用し、指導者は大会運営の協力を義務付ける。審判は各チーム2名とする。(うち1名は3級審判とする。)審判は審判着を着用する。
- ②全ての試合、主審は3級以上の資格を有すること。
- ③審判証を本部へ提示すること。(写真の貼り付けが無いものは無効とする。)
- ④主審を行った者は、審判報告書の提出を行うこと。
- 17 各地区代表 各地区代表チームを2018年10月28日(日) 午後5時までに各地区一括FAX又はE-mailにて下記へ報告すること。
- (一社)沖縄県サッカー協会 FAX: 098-996-4733 E-mail: fa-okinawa@jfa.or.jp
島尻地区担当: 大城 武 携帯電話: 090-8833-3628 FAX: 098-856-7876
E-mail: tomishiro.gmc@docomo.ne.jp
- 18 ユニフォーム ①各チームは、色彩が異なり判別しやすい正・副2組のユニフォーム(ゴールキーパーもフィールドプレーヤーと異なる色彩の正・副2組)を準備すること。

②主審によって対戦する両チームのユニフォームを決定する。その際、主審は両チーム各2組のユニフォームの中からシャツ、ショーツ、ストッキングのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。

③背番号は選手固有の登録番号を付し、判別の明確な色彩及びサイズであること。

④ユニフォームシャツの色彩は、審判が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

19 ベンチ ①ベンチ(エリア)には、チーム関係者(監督・コーチ・登録選手)以外は入れない。ベンチ入りしているエントリー選手は、フィールドでプレーしている色彩と異なるヴィブスやジャージ等を着用すること。

②チーム関係者以外(保護者・登録外選手・応援団)はベンチ(エリア)外で大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で観戦すること。

③試合終了後は速やかにベンチ(エリア)を空けること。

20 懲罰規定 ①次の選手は、次試合(1試合)を出場停止とする。

・同一試合で警告を2度受けた選手及び退場処分を受けた選手。

・本大会累積警告が2枚の選手。

②レッドカードでの退場選手に関して、次の1試合を出場停止とし、その後の処分について悪質な違反の場合は、大会規律・フェアプレー委員会と(一社)沖縄県サッカー協会ジュニア委員会にて裁定する。

③前項②以外の事項の場合は、大会規律・フェアプレー委員会と(一社)沖縄県サッカー協会規律委員会で裁定する。

※ジュニア委員会：委員長、副委員長、事務局長ほか、各地区より選出された委員。

※大会規律・フェアプレー委員会：ジュニア委員長、ジュニア副委員長、ジュニア委員会審判部長、本大会運営責任者、会場運営主任。

21 移 籍 移籍については、各地区リーグ終了日までに登録完了している者の参加を認める。

22 そ の 他 ①荒天時(強風,大雨,雷雨等)により試合続行が不可能と判断された際は、試合を停止し、天候が回復次第、残り時間を再開する。(試合開始前は大会本部にて、開始後は主審の判断にて決定する。)但し、試合再開が困難な時は抽選とする。(抽選に関しては大会本部(会場責任者)が決定する。)

②ケガについては各チームにて応急処置を行う。

③傷害保険については、各チームで加入すること。大会中におけるケガや賠償金が発生する損害については、当事者で解決すること。

④使用する施設・設備を大切にし、マナーを厳守すること。

⑤貴重品の管理・ゴミの持ち帰りは、各チームの責任で行う。

⑥飲水タイムについては、大会当日の天候により主審の判断にて行う。

細 則

- 1 競技規則
 - ①フリーキック：相手競技者は7m以上ボールから離れる。
 - ②キックオフ：キックオフから直接相手のゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。
 - ③コーナーキック：ボールがインプレーになるまで、相手競技者は7m以上ボールから離れる。
 - ④試合球：今大会は、(株)モルテン社製の(ヴァンタッジオ500キッズ 4号球)を使用する。空気圧は0.8気圧とする。
 - ⑤競技者は8人(内1名はゴールキーパー)とし、6人に満たなくなった場合(5人以下)は0-5の負けとする。
 - ⑥グリーンカードを推奨する。
- 2 試合方法
 - ①ハーフタイムのインターバルは、5分間とする。
 - ②準決勝戦、決勝戦の延長戦に入る前のインターバルは、5分間とする。
PK方式に入る前のインターバルは、1分間とする。
 - ③準決勝戦、決勝戦では各試合60分前に両チームの代表者、審判員、コミッショナーによるマッチ・コーディネーション・ミーティングを行う。マッチ・コーディネーション・ミーティング時には正・副のユニフォームを持参すること。(写真にてユニフォームの色彩が明確に判別できる場合は可とする。)
 - ④試合前のセレモニーについては、決勝戦のみ行う。
- 3 審判
 - ①審判は、⁴3人制を採用する。第4審判員を1名をおく。
 - ②審判証の提示(写真付) 写真が貼られていない審判証は認めない。
 - ③審判は担当する試合30分前に審判ミーティングを義務づける。
- 4 ユニフォーム
 - ①競技規則「ユニフォーム規定」に準ずる。
※前半・後半試合開始時、シャツはショーツの中に入れることを指導すること。
 - ②広告の入ったユニフォームの着用は認めない。しかし、所定の手続きを完了した物についてはその限りでない。又、各国代表レプリカユニホームを着用する場合も代表エンブレム(マーク)が入ってる場合も同じである。
 - ③PK戦において、フィールドプレイヤーがゴールキーパーを行う場合は上着のみ交換する。ゴールキーパーを行う選手は、エントリー表にて記載されている選手固有の登録番号でゴールキーパー用に登録しているユニフォームを着用する。
- 5 ベンチ
 - ①ベンチに入ることの出来る人数：15名(交代要員12名、監督1名、コーチ2名)
 - ②チーム関係者以外(保護者・登録外選手・応援団)は、下記の場所にて観戦する。
 - ・スタンドがある場合：スタンドより観戦。
 - ・スタンドがない場合：大会本部より指定された場所より観戦。
 - ③テクニカルエリア：設置する。
- 6 懲罰規定
 - ①退場になった場合、他の選手を補充し、常に8人でプレーできるものとする。

7 そ の 他 ①開会式:行わない。

②閉会式:決勝戦終了後速やかに(3位・4位チームも参加)。

③アディショナルタイムの表示:決勝戦のみ実施する。

④飲水について:飲水タイムの有無を事前(前・後半開始前)に両チームへ通告する。

⑤負傷した競技者の負傷の程度を確認するために入場を許可される引率指導者の数は、「2名」とする。

⑥異議:ベンチ(監督、コーチ、スタッフ等)が審判の判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声を浴びせる等のネガティブなコーチングを行ったりして、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。

⑦新規登録に関しては、本大会の代表者会議前日(2018年10月30日)までに登録を終了した者の参加を認める。

⑧落雷等の危険性がある場合の試合については、下記のとおりとする。

1. 落雷等の危険性について

(1) 試合開始前

①試合開始時において、雷等の注意報が発令している場合には、試合を開始せずに60分間天候状況を確認する。

②60分間天候状況を確認して、雷等の注意報が解除されない場合には、大会本部(会場責任者)が中止を決定する。

③どうしても当日中に勝敗を決定しなければいけない場合には、大会本部にて抽選で勝敗を決定する。

(2) 試合続行が困難な場合(落雷の危険性及び、雷注意報が発令)

①審判が試合続行が困難と判断した場合には、試合を停止する。

②大会本部(会場責任者)が、試合続行が困難と判断した場合には、試合を停止するよう審判に勧告するものとする。

③再開の目処として、雷が完全に鳴り止んでから30分間状況を確認する。30分間経過後も雷が鳴り止まない場合には大会本部(会場責任者)にて「更に中断を続行するか?」、「試合再開するのか?」判断を行う。

④中断の時間は最長60分間を限度とする。60分経過後に試合再開が不可能な場合は試合中止とし再試合を行う。

⑤どうしても当日中に勝敗を決定しなければいけない場合には、中断した時点での得点にて勝敗を決定する。同点の場合には、大会本部(会場責任者)においてコイントスによる抽選で勝敗を決定する。

2. その他何らかの要因によって、試合開始及び試合続行が困難な場合の対処方法について

(1) 1. の、「落雷等の危険性について」に準ずる。

(2) 但し、「生命に危険性がない」と判断される場合においては、大会本部(会場責任者)の判断にて柔軟な対応を行う。

◎大会の運営を安全にスムーズに行う為に、下記の注意事項を必ずお読みください。

1. 運営への協力

- ① 試合会場は、混雑が予想されますので、時間に余裕をもって参加してください。
なお、駐車場への出入口に駐車場係がいる場合は係の指示に従って下さい。
- ② エントリー表は、試合開始30分前までに本部に提出願います。
- ③ 選手は、ユニホーム着用のうえ、10分前までに本部に集合願います。(控え選手も同様)
- ④ 芝のグラウンドについて 芝を傷めない為に、審判員はアップシューズで対応をお願いします。
- ⑤ アップ場所については、指定された場所以外は使用をしないでください。アップ場所については、当日、本部にて確認をお願いします。アップスペースはアップシューズ、運動靴等でアップをお願いします。スパイクは厳禁です。

2. 帯同審判

- ① 審判の割り当てがありますので、担当審判を要項にて確認してください。
- ② 試合前に審判の打合せを行いますので、担当審判は30分前に本部に集合してください。
- ③ 審判は、審判着(黒色)を着用の上、バッヂも着けて下さい。
- ④ 試合終了後に「審判報告書」を記入をお願いします。
- ⑤ 大会本部にて審判対応は行いません。審判員は各チームにて対応してください。

3. 審判に対する野次行為

審判は、誠意をもってジャッジします。審判に対する野次行為、クレームは子供達が真似をしますので、絶対に行わないでください。悪質の場合は、大会規律・フェアプレー委員会にて裁定いたします。
また、保護者の方々の審判に対する野次行為についても、指導者の方から注意願います。

4. 駐車場のご案内

- ① 大会期間中は、他のイベントと重なり、駐車場の混雑が予想されます。子供の飛び出しによる事故発生など危険が予想される為、路上駐車は絶対行わないで下さい。場合によっては、今後大会が開催できないこともありますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願いします。
- ② 各大会会場周辺は、警察による取締りが多い地域です。指定された駐車場をご利用ください。
- ③ 駐車場の台数に限りがあります。1日目24チームが参加しますので乗り合わせで来場をお願いします。
指定された駐車場(別紙参照)に駐車をお願いします。違法駐車は呼び出しを行います。
- ④ 駐車場のスムーズな入れ替えの為、敗退したチームは速やかに車両の移動をお願いします。
- ⑤ 東風平サッカー場前駐車場は、役員駐車場となっていますので一般車両は駐車禁止とします。